



PRESS RELEASE (2010/2/1)

九州大学カイロオフィス（海外共同利用事務所）の開所式を開催

概要

九州大学は、中東・アフリカ地域における初の海外オフィスとして、エジプトの首都カイロに九州大学カイロオフィスを設置しました。このオフィスは、九州大学のみならず、日本の大学全体の留学生受け入れを促進することを目的とした「海外大学共同利用事務所」としての役割も併せ持ちます。

背景

平成20年7月に政府が決定した「留学生30万人計画」の実現と、留学生を惹きつける魅力ある大学づくりを目指して、文部科学省が国際化の拠点となる大学を選定し重点的な育成を行う「国際化拠点整備事業（グローバル30）」に昨年九州大学が採択されました。その事業の一環として本学が受け入れ重点国の一つに指定しているエジプトのカイロに、「海外共同利用事務所」を設置することになりました。

当オフィスは、エジプトにおいて大学説明会や入試・面接等を行うことにより、日本の大学全体の留学生受け入れを促進することを目的としています。

内容

（開所式）

- ・日時：平成22年2月11日（木）16時30分から18時まで（現地時間）
- ・場所：在エジプト日本国大使館
- ・参加者：有川総長、水田国際交流担当理事・副学長他、現地関係者総勢100名程度
- ・来賓：駐エジプト日本国大使、エジプト高等教育大臣、エジプト教育大臣他

効果

九州大学カイロオフィスの設立により、「留学生30万人計画」の実現に向けた日本の大学全体の留学生受け入れを促進します。

またエジプト日本科学技術大学（E-JUST）設立プロジェクトへの協力活動の拠点とし、さらにエジプトの他の大学・研究機関との連携強化を図ります。

今後の展開

九州大学カイロオフィスでは、本学が設立支援を行っているエジプト・日本科学技術大学（E-JUST）や現地の大学・教育機関等と連携し、日本留学を促進させるための各種事業を実施します。具体的には、現地大学説明会、現地入試・面接、日本留学生同窓会の設立などを通じて、エジプトをはじめ、中東、アフリカから多くの優秀な学生を獲得できるよう取り組みます。

【お問い合わせ】

国際交流推進室 幸野

電話：092-642-7012

FAX：092-642-4273

Mail：kono.tatsuya.599@m.kyushu-u.ac.jp

(参考資料)

■九州大学の海外オフィス



■他の海外共同利用事務所指定大学及び地域

- ・東北大学 (ロシア/モスクワ)
- ・筑波大学 (チュニジア/チュニス)
- ・東京大学 (インド/ハイデラバード)
- ・名古屋大学 (ウズベキスタン/タシケント)
- ・京都大学 (ベトナム/ハノイ)
- ・早稲田大学 (ドイツ/ボン)
- ・立命館大学 (インド/ニューデリー)

■用語解説

エジプト日本科学技術大学 (E-JUST) 設立プロジェクト

日本・エジプト両国政府の協力により、エジプト (アレキサンドリア) において、日本型の「少人数、大学院・研究中心、実践的かつ国際水準の教育提供」を目的とする「エジプト日本科学技術大学 (E-JUST)」を新設。

九州大学は日本国内の12大学で構成される国内支援大学の総括幹事校として本プロジェクトに参加し、有川総長はE-JUSTの最高意志決定機関である理事会の委員を務める。

今年度より2名の教員を長期派遣し、電子・通信工学専攻におけるカリキュラム作成及び教員養成等の協力をを行う。